

デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.68-69 ヨーロッパ州の自然環境
2. 目標 (1) ヨーロッパ州の地形の特色を、地図や主題図の読み取りを通じて理解できる。
(2) ヨーロッパ州の気候の特色を、海流と偏西風の影響から考察できる。

3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・ヨーロッパの山地・山脈の分布と、アルプス山脈の北と南で異なる地形の特色を理解している。
思考・判断・表現	・ヨーロッパの気候は、海流と偏西風の影響で緯度のわりに温暖であることを、資料の読み取りから考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
節の見通し	0. ヨーロッパ州各地の写真を題材にし、「節の問い」への見通しを持つ。	 <p style="text-align: center;">p.66-67 1~7</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">写真から、ヨーロッパ州について知っていることを挙げてみよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">「節の問い」について、学んでみたいことや、疑問に思ったことを自分の言葉で表してみよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">解決のために、何が分かればよいか、どのようなことを調べればよいかなど、見通しを立てよう。</div>	<p>○ 知っている風景や国名を挙げさせながら、ヨーロッパ州への関心を高めさせる。</p> <p>○ 地形や人々の生活の様子にも注目させる。</p> <p>○ 「学習の見通し・振り返りシート」へ記入させ、節の学習の見通しを持たせる。</p>
導入	1. ヨーロッパの自然環境に関する写真を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. ヨーロッパの気候や地形について知っていることを挙げ、学習課題への見通しを持つ。	 <p style="text-align: center;">p.66 1 p.66 3</p> <p style="text-align: center;">p.67 4</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ヨーロッパの気候や地形について、知っていることを挙げてみよう。</div>	<p>○ 地形や町並みなどに着目させながら、本時への導入を図る。</p> <p>○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。</p>
学習課題：ユーラシア大陸の西部に位置するヨーロッパ州では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。			

3. ヨーロッパ州の地形の特色を理解する。

(1) 標高



地図帳 p.49-50 ①

p.68 1

標高と緯度に着目し、地域による違いを読み取ろう。

(2) 独特な地形



p.66 1

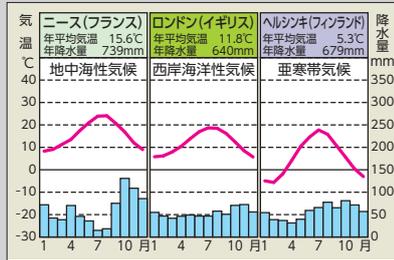
p.67 4

p.67 7

ヨーロッパ州では、どのような地形が見られるのだろうか。

4. ヨーロッパ州の気候の特色を理解する。

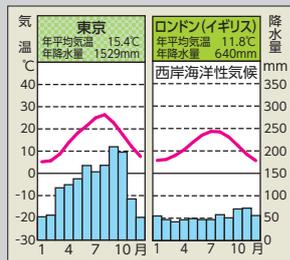
(1) 地域による気候の違い



p.69 7

地域による気候の違いを考えてみよう。

(2) 高い緯度のわりに温暖な理由



p.29 12、p.69 7

東京とロンドンの気温と比べてみよう。



地図帳 p.51 ②

冬のヨーロッパの気温と降水量の特色を考えてみよう。

5. 本時のまとめをする。

ヨーロッパの気候の特色について、「高緯度」、「北大西洋海流」、「偏西風」の語句を使って説明しよう。

6. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

○ 主な地形の名称を確認させながら、ピレネーやアルプスなどの山脈を境に南側は山がちで北側は比較的平坦であることに気付かせる。

◆ 同緯度の日本の位置を確認させ、ヨーロッパ州が高緯度にあることに気付かせる。

○ フィヨルドや国際河川について写真や動画を活用して理解させる。
◆ なだらかな地形が多いが、水河によってつくられた地形も見られることに気付かせる。

○ ヨーロッパ州では地域によって気候が異なることに気付かせる。

◆ 地図で都市の位置を確認させながら気候の特色を考察させる。

○ 東京とロンドンの雨温図を比較させ、共通点と相違点を読み取らせる。

◆ ロンドンの方が高緯度であるにも関わらず、冬の気温は東京とロンドンがほぼ同じであることに気付かせる。

○ 主題図から、冬のヨーロッパの気温と降水量の特色を理解させる。

◆ 大西洋や地中海の沿岸は温暖で降水量が多いことに気付かせ、その背景には偏西風の影響があることを説明させる。

◆ ヨーロッパの気候の特色について、暖流の北大西洋海流と偏西風の影響から、高緯度のわりに温暖であることを説明できたか確認する。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。

展

開

整

理